

神奈川の研究者紹介

氏名	井家上 哲史 (いけがみ てつし)	
現職	明治大学理工学部電気電子生命学科 教授	
主な経歴	1995年郵政省通信総合研究所(現NICT)研究室長 1997年明治大学理工学部助教授、2005年より同教授 2016年より明治大学国際連携本部副本部長兼務	
専攻分野・研究テーマ	通信工学 次世代無線通信ネットワーク、変復調方式、センサネットワーク、UWB、ヘルスケア情報通信、高信頼無線通信、ITS	
主要業績 (これまで発表した著書、論文、行政委員の経験等)	<p>【著書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・M2M/IoTシステム入門(共著) 森北出版(2016) ・自営無線の活用技術 電気学会技術研究報告955(共著) 電気学会(2006) ・衛星通信(共著) オーム社(1997) <p>【論文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時変動チャネルにおけるMIMO固有モード伝送のフィードバック遅延による通信性能劣化をチャネル予測せずに改善する手法 電子情報通信学会論文誌J99-B,2(2016) ・Interference Mitigation Study for UWB Radio by Using Template Waveform, IEEE Trans. MTT-54(4)(2006) ・Field Tests of a Spread Spectrum Mobile Satellite Communication System, IEICE Trans. Comm. E76-B.8(1993) <p>【委員等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電子情報通信学会フェロー ・総務省情報通信審議会専門委員 ・情報通信研究機構委託研究専門委員 	
神奈川県との関わり	明治大学理工学部は川崎の生田丘陵にあり、夏休み科学教室を神奈川県の「かながわサイエンスサマー」として実施しています。本学科では主に小中学生を対象としたモーターや太陽電池で動くラジオの制作などを通じて、理工系を身近に感じてもらえるよう努めています。	
メッセージ	通信ネットワーク技術は、5G(第5世代移動通信システム)の導入によって、ヒトとヒトのネットワークからモノとモノのネットワークへと本格的に浸透しようとしています。これまで利用していなかった分野への無線通信ネットワークの導入が、新たな価値を生み出し、また暮らしをよりよくするきっかけになります。次世代ネットワークに必要な技術研究は、まだまだ続きます。	
連絡先	明治大学 理工学部電気電子生命学科 〒214-8571 神奈川県川崎市多摩区東三田1-1-1 電話:044-934-7312 E-mail: ikegami@meiji.ac.jp http://www.isc.meiji.ac.jp/~comtech	